



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名 大阪製鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5449 URL <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 純司  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 久埜 誠一 (TEL) 06-6204-0163  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	15,441	△6.1	1,347	4.7	1,420	5.2	801	213.9
25年3月期第1四半期	16,444	△7.8	1,287	△42.9	1,350	△40.8	255	△81.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 767百万円(377.3%) 25年3月期第1四半期 160百万円(△88.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	20.59	—
25年3月期第1四半期	6.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	139,326	123,000	87.8
25年3月期	139,250	122,525	87.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 122,274百万円 25年3月期 121,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2 期末配当予想については、現時点で未定とさせていただきます。  
 添付資料3ページ(剰余金の配当予想)をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	4.0	2,500	13.6	2,500	8.1	1,550	79.9	39.82
通 期	67,000	7.1	4,900	10.6	5,000	7.1	3,100	33.1	79.64

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2 添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	42,279,982株	25年3月期	42,279,982株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,355,300株	25年3月期	3,354,932株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	38,924,834株	25年3月期1Q	39,746,095株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、経済・金融政策への期待による株高及び、円高修正を受け、個人消費並びに企業活動において回復の兆しが見られました。一方、海外では、米国が緩やかな回復基調を続けているものの、中国の成長鈍化、欧州の不安定要因等、不透明な状況が継続しております。

鉄鋼需要につきましては、復興需要等に伴う建築・土木需要が比較的堅調に推移したことに加え、円高修正による輸出環境の改善など、回復に向けた動きが見られたものの、中国の供給過剰によるアジア市場低迷や、製造業の海外移転に伴う鋼材需要の海外流出等により、需要に顕著な回復は見られない状況です。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましても、国内建設需要の緩やかな増加や、輸出環境の改善等、一部に回復の動きが見られましたが、主原料である鉄スクラップ市況の変動影響による国内鋼材市況の軟化に加え、電力価格の大幅上昇や原燃料価格上昇により、これまでにないコスト負担を強いられるなど、厳しい経営環境となりました。

このような環境において、当社グループは生産・販売・調達が一体となったきめ細かな対応を図るとともに、コスト面では、省エネ・省電力を最重要項目と位置付け、あらゆる無駄排除に取り組むG o Z E R O活動の深化・発展を推進しながら、抜本的なコスト削減に取り組んでまいりました。また、商品の差別化・高級化を通じた商品力強化と営業活動強化による営業基盤の拡大を推進し、収益確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループにおける鋼材売上数量は22万4千トン（前年同期実績22万7千トン）、売上高154億4千1百万円（前年同期実績164億4千4百万円）、経常利益14億2千万円（前年同期実績13億5千万円）、四半期純利益は8億1百万円（前年同期実績2億5千5百万円）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降のわが国経済の見通しは、復興需要と経済・金融政策による下支え効果が期待されますが、海外経済の先行きが懸念されるなど、依然として景気回復への不透明感を拭えない状況です。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、建築・土木分野、産業機械を中心とする製造業において鋼材需要の回復が期待されますが、不透明な鉄スクラップ価格の動向等、未だ予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループは、生産・販売・調達が一体となったきめ細かな対応を継続するとともに、省エネ・省電力に対する徹底した取り組みとG o Z E R O活動の更なる深化により、電力価格上昇等の厳しいコスト圧力を克服し、業界のコストリーダーを目指してまいります。また、商品の差別化・高級化を通じた商品力強化により、営業基盤の拡大に一層傾注してまいります。

更に、本日公表いたしました2015年度連結中期計画『リフォームOSC』の確実な実行を通じ、従来施策に加え、生産体制の最適化や海外事業展開等の施策を推進し、持続的成長を可能とする事業基盤を磐石のものとしてまいります。

平成26年3月期連結業績予想につきましては、第2四半期（累計）は売上高330億円、経常利益25億円、通期は売上高670億円、経常利益50億円を見込んでおります。なお、4月公表の予想に対し、スクラップ価格が想定よりも低く推移しているため、第2四半期以降の販売価格前提を見直した結果、第2四半期（累計）及び、通期における売上高の予想を修正しております。

(剰余金の配当予想)

配当につきましては、業績に応じて行うこととしております。

当第2四半期末の1株当たり配当金は10円（前第2四半期末7円50銭、前期末7円50銭）とさせて頂く予定です。

なお、期末配当予想につきましては、需要環境等の先行きが極めて不透明な状況にあることから、収益見通しが明らかになった時点で改めて検討・公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	158	160
受取手形及び売掛金	21,857	15,847
製品	5,677	7,083
仕掛品	477	305
原材料及び貯蔵品	4,449	4,820
繰延税金資産	387	271
未収入金	72	6,533
預け金	50,127	48,599
その他	269	269
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	83,473	83,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,612	18,617
減価償却累計額	△13,238	△13,326
建物及び構築物(純額)	5,373	5,291
機械装置及び運搬具	54,639	54,815
減価償却累計額	△46,921	△47,249
機械装置及び運搬具(純額)	7,718	7,565
工具、器具及び備品	5,860	5,877
減価償却累計額	△5,195	△5,201
工具、器具及び備品(純額)	665	676
土地	29,154	29,154
建設仮勘定	919	941
有形固定資産合計	43,831	43,628
無形固定資産		
その他	16	16
無形固定資産合計	16	16
投資その他の資産		
投資有価証券	1,262	1,247
長期貸付金	4	4
関係会社長期貸付金	10,000	10,000
繰延税金資産	236	143
その他	457	433
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	11,929	11,795
固定資産合計	55,776	55,440
資産合計	139,250	139,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,215	8,634
未払法人税等	1,049	454
修繕引当金	917	895
その他	2,514	2,392
流動負債合計	12,696	12,376
固定負債		
繰延税金負債	2,185	2,171
退職給付引当金	1,580	1,597
役員退職慰労引当金	178	—
その他	83	180
固定負債合計	4,028	3,950
負債合計	16,724	16,326
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,769	8,769
資本剰余金	10,648	10,648
利益剰余金	106,394	106,904
自己株式	△4,528	△4,528
株主資本合計	121,284	121,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	457	447
為替換算調整勘定	33	33
その他の包括利益累計額合計	490	480
少数株主持分	749	726
純資産合計	122,525	123,000
負債純資産合計	139,250	139,326

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	16,444	15,441
売上原価	14,075	13,053
売上総利益	2,368	2,388
販売費及び一般管理費		
運搬費	592	574
給料及び賞与	205	189
退職給付費用	8	9
役員退職慰労引当金繰入額	10	21
減価償却費	9	8
その他	253	238
販売費及び一般管理費合計	1,080	1,041
営業利益	1,287	1,347
営業外収益		
受取利息	29	41
受取配当金	10	12
固定資産賃貸料	40	40
その他	12	14
営業外収益合計	93	109
営業外費用		
出向者給料等負担金	9	7
固定資産除却損	4	9
租税公課	6	6
その他	9	12
営業外費用合計	30	36
経常利益	1,350	1,420
税金等調整前四半期純利益	1,350	1,420
法人税、住民税及び事業税	421	440
法人税等調整額	690	201
法人税等合計	1,111	642
少数株主損益調整前四半期純利益	238	778
少数株主損失(△)	△16	△23
四半期純利益	255	801



四半期連結包括利益計算書  
第 1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	238	778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△10
その他の包括利益合計	△77	△10
四半期包括利益	160	767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177	791
少数株主に係る四半期包括利益	△16	△23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。